



2020年5月14日

各 位

会 社 名 菊 水 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 口 均
(コード番号 7953 東証第2部 名証第2部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 稲 葉 信 彦
T E L 052-300-2222

業績予想と実績値との差異及び特別損失計上(個別決算)に関するお知らせ

2019年5月13日に公表しました2020年3月期の業績予想と、本日公表いたしました実績値との間に差異が発生し、また、2020年3月期の個別決算において特別損失(関係会社出資金評価損)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 業績予想と実績値との差異について (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1)連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	430	399	205	16.38
今回実績(B)	21,622	328	344	154	12.39
増減額(B-A)	△1,377	△101	△54	△50	
増減率(%)	△6.0	△23.6	△13.6	△24.4	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	21,459	276	279	143	11.46

(2)個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,580	411	235	18.78
今回実績(B)	20,474	358	104	8.34
増減額(B-A)	△1,105	△52	△130	
増減率(%)	△5.1	△12.9	△55.6	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	20,228	321	193	15.43

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高につきましては、国内の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や天候不順、さらに第4四半期には国内の新型コロナウイルス感染症の影響により2月、3月大型工事を含めた建設業界における工事中断や遅延などにより受注が伸び悩み、材料販売においても消費マインドの低下、営業活動等の抑制につながり、業績予測を下回る結果となりました。

また、より一層の経費削減の活動に取り組みましたが、売上高の減少をカバーするには至らず、各利益を押し下げる結果となりました。

(2) 個別

売上高につきましては、国内の消費増税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や天候不順、さらに第4四半期には国内の新型コロナウイルス感染症の影響により2月、3月大型工事を含めた建設業界における工事中断や遅延などにより受注が伸び悩み、材料販売においても消費マインドの低下、営業活動等の抑制につながり、予測数値を下回る結果となりました。

また、より一層の経費削減の活動に取り組みましたが、売上高の減少をカバーするには至らず、各利益を押し下げる結果となりました。

さらに当期純利益につきましては、菊水化工(上海)有限公司の株式を関係会社株式評価損として計上した事により予測数字を下回る結果となりました。

3. 連結子会社出資金の減損処理（個別決算）

当社が保有する連結子会社である菊水化工（上海）有限公司の出資金について、実質価格が著しく下落したため、さらに新型コロナウイルスの感染拡大による影響や足元の経営状況等を踏まえ、2020年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損として76百万円を特別損失に計上しました。

なお、関係会社出資金評価損は連結決算においては消去されるため連結決算への影響はありません。

以上